

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成23年7月14日(2011.7.14)

【公表番号】特表2010-530570(P2010-530570A)
【公表日】平成22年9月9日(2010.9.9)
【年通号数】公開・登録公報2010-036
【出願番号】特願2010-510454(P2010-510454)
【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 2 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月27日(2011.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ウェブブラウザにおいてドメイン間通信を実行するステップを含み、

前記ドメイン間通信を実行するステップは、

第 1 のドメインから、前記第 1 のドメイン以外の 1 つまたは複数のドメインに対応付けられたルータにおいて第 1 のデータを受信するステップと、

前記受信したデータに対応付けられたデータを受信する 1 つまたは複数のドメインを、前記ルータにおいて識別するステップと、

前記受信したデータに対応付けられた第 2 のデータを前記 1 つまたは複数のドメインに送信するステップと、

を含み、

前記ルータは前記ウェブブラウザ内に存在し、前記ウェブブラウザはコンピュータ上で動作する、コンピュータ実装される方法。

【請求項 2】

前記第 2 のデータが前記第 1 のデータを含む、請求項 1 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 3】

前記第 2 のデータが、前記ルータから前記 1 つまたは複数のドメインに送信される、請求項 1 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 4】

前記第 1 のドメインおよび前記第 1 のドメイン以外の 1 つまたは複数のドメインがそれぞれ フレーム によって定義される、請求項 1 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 5】

前記ルータがフレームによって定義される、請求項 4 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 6】

前記フレームがiframe要素を含む、請求項 5 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 7】

前記 1 つまたは複数のドメインがそれぞれ 移植可能プログラムモジュール を実装する、請求項 1 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 8】

前記移植可能プログラムモジュールがガジェットを含む、請求項 7 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 9】

前記ルータにおいて、前記 1 つまたは複数のドメインの 1 つから第 3 のデータを受信するステップと、前記第 3 のデータを前記第 1 のドメインに提供するステップと、をさらに含む、請求項 1 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 10】

前記第 3 のデータを、前記 1 つまたは複数のドメインの少なくとも一部に提供するステップをさらに含む、請求項 9 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 11】

前記第 1 のドメインに対応付けられたルータから、前記第 1 のドメイン以外の 1 つまたは複数のドメインに対応付けられたルータに前記第 1 のデータを送信するステップをさらに含む、請求項 1 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 12】

前記第 1 のドメインに対応付けられた ルータにおいて 複数のデータグループを受信するステップと、前記 1 つまたは複数のドメインに対応付けられた ルータに前記 複数のデータグループを送信する前に、前記 複数のデータグループを単一パケットに合成するステップと、をさらに含む、請求項 11 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 13】

前記パケットを送信する前に前記 複数のデータグループを順序づけるステップをさらに含む、請求項 12 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 14】

コンピュータ実装されるシステムを備える装置であって、

前記コンピュータ実装されるシステムは、

ウェブアプリケーションに対応付けられたウェブページ上に表示され、第 1 のドメイン内で動作する第 1 のアプリケーションと、

前記ウェブアプリケーションに対応付けられたウェブページ上に表示され、他の 1 つまたは複数のドメイン内で動作する他の 1 つまたは複数のアプリケーションと、

前記第 1 のアプリケーションからデータを受信し、前記受信したデータを、前記他の 1 つまたは複数のアプリケーションによる受信のために分配するように動作可能な、前記第 1 のアプリケーションに対応する第 1 のリレーと、

を備え、

前記ウェブページは表示装置上に表示される、装置。

【請求項 15】

前記第 1 のリレーからデータを受信し、前記 1 つまたは複数のアプリケーションに前記データを分配するための、前記他の 1 つまたは複数のアプリケーションに対応する第 2 のリレーをさらに備える、請求項 14 に記載のコンピュータ実装されるシステム。

【請求項 16】

前記第 1 のリレーが、前記第 2 のリレーからデータを受信し、前記受信したデータを前記第 1 のアプリケーションに提供するように構成される、請求項 15 に記載のコンピュータ実装されるシステム。

【請求項 17】

前記第 1 のアプリケーションおよび前記他の 1 つまたは複数のアプリケーションが、共通ウェブページ上に表示されるように構成される、請求項 14 に記載のコンピュータ実装されるシステム。

【請求項 18】

第 2 のリレーに単一パッケージを送信する前に、前記第 1 のリレーが、複数のデータグループを単一パッケージにパッケージ化する、請求項 14 に記載のコンピュータ実装されるシステム。

【請求項 19】

複数のフレームをさらに備え、前記複数のフレームのうち1つのフレームが前記第1のアプリケーションの表示を定義し、前記複数のフレームのうちその他のフレームが、前記他の1つまたは複数のアプリケーションの表示を定義する、請求項14に記載のコンピュータ実装されるシステム。

【請求項 20】

前記第1のアプリケーションが地図アプリケーションを含み、前記他の1つまたは複数のアプリケーションがガジェットを含む、請求項14に記載のコンピュータ実装されるシステム。

【請求項 21】

コンピュータ実装されるシステムを備える装置であって、

前記コンピュータ実装されるシステムは、

ウェブアプリケーションに対応付けられたウェブページ上に表示され、第1のドメイン内で動作する第1のアプリケーションと、

前記ウェブアプリケーションに対応付けられたウェブページ上に表示され、他の1つまたは複数のドメイン内で動作する他の1つまたは複数のアプリケーションと、

前記第1のアプリケーションと前記他の1つまたは複数のアプリケーションとの間でデータ通信する手段と、

を備え、

前記ウェブページは表示装置上に表示される、装置。

【請求項 22】

ウェブブラウザにおいてドメイン間通信を実行するコンピュータ実装される方法であって、

第1のドメインから、前記第1のドメイン以外の1つまたは複数のドメインに対応付けられたルータにおいて第1のデータを受信するステップと、

前記受信したデータに対応付けられたデータを受信する1つまたは複数のドメインを、前記ルータにおいて識別するステップと、

前記受信したデータに対応付けられた第2のデータを前記1つまたは複数のドメインに送信するステップと、

を含み、

前記ルータは前記ウェブブラウザ内に存在し、前記ウェブブラウザはコンピュータ上で動作し、

前記第1のドメインおよび前記第1のドメイン以外の1つまたは複数のドメインはそれぞれフレームによって定義される、コンピュータ実装される方法。

【請求項 23】

前記フレームがiframe要素を含む、請求項22に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 24】

コンピュータ実装されるシステムを備える装置であって、

前記コンピュータ実装されるシステムは、

ウェブアプリケーションに対応付けられたウェブページ上に表示され、第1のドメイン内で動作する第1のアプリケーションと、

前記ウェブアプリケーションに対応付けられたウェブページ上に表示され、他の1つまたは複数のドメイン内で動作する他の1つまたは複数のアプリケーションと、

前記第1のアプリケーションからデータを受信し、前記受信したデータを、前記他の1つまたは複数のアプリケーションによる受信のために分配するように動作可能な、前記第1のアプリケーションに対応する第1のリレーと、

を備え、

前記ウェブページは表示装置上に表示され、

前記第1のドメインおよび前記第1のドメイン以外の1つまたは複数のドメインはそれぞれフレームによって定義される、装置。

【請求項 25】

前記フレームがiframe要素を含む、請求項 24 に記載のコンピュータ実装される方法。

【請求項 26】

プログラム可能なデジタルデータプロセッサおよび表示画面を含むコンピュータ機器を備える装置であって、

前記デジタルデータプロセッサはウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションを実行するようにプログラムされ、

前記ウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションは、

前記表示画面上に表示されるコンテナドキュメントを生成する第 1 のドメインと、

1 つまたは複数の移植可能プログラムモジュールを含む第 2 のドメインと、

前記第 2 のドメインからのデータを前記コンテナドキュメントの表示のために転送するようにプログラムされた第 1 のルータと、

前記第 1 のドメインからのデータを前記第 2 のドメインの移植可能プログラムモジュールのそれぞれに転送するようにプログラムされた第 2 のルータと、

を備え、

前記 1 つまたは複数の移植可能プログラムモジュールの各々は、前記表示画面上のコンテナドキュメント内に埋め込まれるドキュメントを生成する、装置。

【請求項 27】

前記ウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションは、前記コンテナドキュメントの本文に前記第 1 のルータと前記第 2 のルータとの間でパケットを送信するようにプログラムされた見えないリレーiframeをさらに備える請求項 26 に記載の装置。

【請求項 28】

前記ウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションは、

1 つまたは複数の移植可能プログラムモジュールを含む第 3 のドメインと、

前記第 1 のドメインおよび前記第 2 のドメインからのデータを前記第 3 のドメインの移植可能プログラムモジュールのそれぞれに転送するようにプログラムされた第 3 のルータと、

をさらに備え、

前記 1 つまたは複数の移植可能プログラムモジュールの各々は、前記表示画面上のコンテナドキュメント内に埋め込まれるドキュメントを生成する請求項 26 に記載の装置。

【請求項 29】

前記ウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションは、前記第 2 のルータに付加されたオンロードハンドラをさらに備える請求項 26 に記載の装置。

【請求項 30】

前記第 2 のルータは、前記第 2 のルータによって現在格納されているパケットの集合の最初のパケットの到着からの経過時間の追跡を含む請求項 26 に記載の装置。

【請求項 31】

前記第 2 のルータは、前記第 2 のルータによって現在格納されているパケットの集合の大きさの追跡を含む請求項 26 に記載の装置。

【請求項 32】

前記第 1 のルータおよび前記第 2 のルータの各々は、同一のターゲットドメインに送信される小さいパケットを合成するようにプログラムされたパケタイザを備える請求項 26 に記載の装置。

【請求項 33】

前記パケタイザは、さらに、前記合成された小さいパケットの各々をカウンタでタグ付けするようにプログラムされた請求項 32 に記載の装置。

【請求項 34】

前記第 2 のルータは、前記第 1 のドメインから受信したパケットを分割するようにプログラムされたパケタイザを備える請求項 26 に記載の装置。

【請求項 35】

前記第2のルータのパケタイザは、少なくとも一部のパケットを前記第2のドメインの2つまたはより多くの移植可能プログラムモジュールにブロードキャストするようにプログラムされた請求項34に記載の装置。

【請求項36】

前記コンテナドキュメントは地図ページであり、

前記移植可能プログラムモジュールによって生成されたドキュメントは、前記地図ページ上に存在し、前記地図と対話する請求項26に記載の装置。

【請求項37】

ウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションによって表示される第1のドメインと第2のドメインとの間の通信を連携させるステップを含む方法であって、前記第1のドメイン内の第1のルータにおいて複数のデータグループを受信するステップと、

前記第1のルータが前記受信したグループをパッケージ化する順序を決定するステップと、

前記第1のルータが前記データグループをパッケージ化し、ドメイン境界を越えてパッケージを送信するステップと、

前記ドメイン境界の他の側の第2のルータにおいて前記送信されたパッケージを受信するステップと、

前記第2のルータが合成されたパッケージを分解し、前記パッケージから前記データグループを抽出するステップと、

前記第2のルータが前記データグループの各々を前記第2のドメイン内のそれぞれの宛先にルーティングするステップと、

を含み、

前記第2のルータは前記第2のドメイン内に存在する、方法。

【請求項38】

前記第2のルータは、前記データグループを前記第2のドメイン内の複数のフレームのそれぞれにルーティングする請求項37に記載の方法。

【請求項39】

前記複数のフレームは、前記第1のドメイン内のコンテナドキュメント内に埋め込まれたiframeを備える請求項38に記載の方法。

【請求項40】

前記第2のルータは、前記データグループを前記第2のドメイン内の複数の移植可能プログラムモジュールのそれぞれにルーティングする請求項37に記載の方法。

【請求項41】

前記第1のルータが、送信のためにより大きな合成されたパケットを構築するために前記受信したデータグループを保持するか否か、または、前記データグループの最初が前記第1のルータに到達してから所定の時間の経過を許容するか否かを決定する請求項37に記載の方法。

【請求項42】

前記第1のルータは、前記データグループを直列化コマンドとしてパッケージ化する請求項37に記載の方法。

【請求項43】

プログラム可能なデジタルデータプロセッサおよび表示画面を含むコンピュータ機器を備える装置であって、

前記デジタルデータプロセッサはウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションを実行するようにプログラムされ、

前記ウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションは、

前記表示画面上に表示されるコンテナドキュメントを生成する第1のドメインと、

1つまたは複数の移植可能プログラムモジュールを含む第2のドメインと、を備え、前記1つまたは複数の移植可能プログラムモジュールの各々は、前記表示画面上のコンテナ

ドキュメント内に埋め込まれたiframe内に表示される出力ドキュメントを生成し、
前記iframeが登録される第2のルータをさらに備える、装置。

【請求項44】

前記ウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションは、
1つまたは複数の移植可能プログラムモジュールを含む第3のドメインをさらに備え、
前記1つまたは複数の移植可能プログラムモジュールの各々は、前記表示画面上のコンテ
ナドキュメント内に埋め込まれた第2のiframe内に表示される出力ドキュメントを生成し

、

前記第2のiframeが登録される第3のルータをさらに備える請求項43に記載の装置。

【請求項45】

前記ウェブブラウザまたは他のインターネット関連アプリケーションは、iframeおよび
クラスのプールを維持するようにプログラムされ、前記iframeの各々の現在の状態を追跡
するルータライブラリをさらに備える請求項43に記載の装置。